

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 096	提案機関名 平塚市漁業協同組合
要望問題名 イセエビ幼生の来遊状況調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 平塚地先では、イセエビが漁獲されており重要な資源となっています。 イセエビは幼生着底時の環境が重要となっており、砂浜域の平塚地先に定着があるかどうか気になるところであります。そこでイセエビ幼生の来遊状況を調査してもらいたい。	
解決希望年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	農業技術センター 畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター相模湾試験場	担当部所	
対応区分	実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 (、 、 の場合)イセエビ漁獲量予測調査(普及員試験)			
対応の内容等 平塚地先を含む相模湾沿岸へのイセエビ幼生の来遊は、黒潮系水の波及と密接に関係していると考えられており、現在、平塚漁港で実施しているコレクターによる採集調査では、イセエビ幼生が採集されております。一方、来遊した幼生は必ずしも漁獲に結びつくものではないようですが、平塚地先におけるイセエビ幼生の来遊傾向を把握することで、今後の市等による漁場造成のためのデータとして利用できると思慮されることから、今後も調査を継続していきたいと考えております。			
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			